

# 天龍の子ら

令和7年7月4日 No.4 天龍小学校・天龍中学校

いよいよ1学期も残り1ヶ月となりました。子ども達は、梅雨入りで、暑くなったり、蒸し蒸ししたりと気温や湿度の変化に振り回されていますが、元気に学校生活を送っています。1学期のまとめをしっかりと行い、夏休みを迎えたいと思います。

## 全力を出して中体連の南信大会(陸上、水泳、野球)

6月7日(土)に伊那市陸上競技場で中体連の陸上競技南信大会が行われました。1年生にとっては初めての中体連、3年生にとっては最後の中体連でした。1500mに2名、砲丸投げに1名が出場しました。朝の自主的な練習、放課後の部活動の中で、この大会に向けて練習を積み重ねてきました。また、今年度から部活動指導員として橘勤さんにもお手伝いをいただき、大会当日も同行していただきました。本番では、それぞれが今持っている力を発揮し、個々の目標を達成する走りや投てきを見せ、頑張りました。その結果、1500m(中1の部)、砲丸投げで県大会(7月5、6日)出場を決めました。水泳は6月22日(日)に松本で行われた中南信大会に出場しました。50m自由形で目標タイムを3秒更新する自己ベストを出しました。また、2名が委任指導をしていただいている野球の合同チームが4位に入り県大会出場を決めました。どの生徒も出場した競技で全力を出し、それぞれに練習の過程も含め満足できる結果が出せたようです。陸上大会へは、複数の生徒が参加し、お互いに応援し合う姿、たたえ合う姿が天龍中学校らしいなと感じました。



## 元気に巣立ってね。ブッポウソウ観察会



7月2日(水)にみどりの少年団の活動の1つブッポウソウの保護活動であるブッポウソウ観察会を行いました。今年度は役場の屋上のブッポウソウの様子と平岡橋の様子を観察しました。まず、守る会の会長盛正賢先生からお話をお聞きしました。産卵する卵の数、1日おきに1個ずつ産卵する、東南アジアのボルネオから約4,000km移動してくる、卵の数は4個ぐらいが丁度よい、25日間で羽化し、25日間で巣立つなど教えていただきました。さらに、他県から観察に来る人もいて、今年は、北海道から天龍村に来た人もいたようです。観察中、子ども達は双眼鏡を覗いてブッポウソウの様子を追いかけてたり、ライブ映像を覗き込んだりしていました。たくさんのブッポウソウが巣立っていくことを願っています。

## PTA 健全育成事業「みこしづくり」ありがとうございました。



6月28日(土)青少年健全育成事業があり、今年度は「みこしづくり」を行いました。多くの児童生徒、保護者のみなさんに参加していただき、低学年、高学年、中学校の神輿の飾り作り、色塗り、紙の花作りをしました。子ども達は、楽しそうに飾りを作り、ブッポウソウやていざなすなどの天龍村ならではの絵を描き、飾りにしていました。約2時間で予定していた作業が終わりました。10月のお祭りでは、3体の神輿が、盛り上げてくれるのではないのでしょうか。

また、部長の熊谷さん、副部長の成瀬さんが、早朝竹を切り、神輿の担ぐ場所の用意をしてくださいました。

## 様々な団体から子ども達のために物品を寄贈していただきました。ありがとうございます。

- 1 天龍村防災支援チームから防災グッズ(ポンチョ、ボトル、ヘッドライトなど)を子どもたちひとり一人に寄贈していただきました。実際に支援チームの皆さんが、身につけ、実演しながら使い方も説明してくれました。支援チームの小林さんからは、「南海トラフ地震では、震度6強の揺れが天龍村でも感じる予想になった」「今後10年間の内に地震が発生する恐れが高い」「防災グッズを分かる所に置いて、すぐ使えるようにしておく」などの話しをしていただきました。使わずにすむことが一番ですが、万が一の時には、活用しましょう。
- 2 飯田信用金庫から金融に関する図書と手作りの本箱を小学校、中学校それぞれに寄贈していただきました。
- 3 日本教育公務員弘済会長野支部から読書活動助成事業として図書の寄贈がありました。  
※様々な団体の皆様から子ども達の教育が支えられていることに感謝申し上げます。



### 6月の主な活動の様子



我が家のセーフティーリーダー任命



ゴミ拾い登校



大豆種まき



ていざなす苗植え



PTA 試食会



BLS 研修